

記事

[Hiroshi Sato](#) · 2021年9月2日 2m read

\$ZF(-100)の使用方法

これは [InterSystems FAQ サイトの記事](#)です。

\$ZF(-100) のコマンドは、以下のフォーマットで使います。

\$ZF(-100, フラグ, コマンド名, コマンドの引数)

OSコマンドを実行する場合は、「/shell」フラグが必要です。
例えば mkdir であれば、次のように使います。

```
// mkdir C:\temp\hewdir  
Write $ZF(-100, "/shell", "mkdir", "C:\temp\hewdir")
```

コマンドの引数が複数ある場合は、以下の例のように引数の数だけ二重引用符で括ってカンマ区切りで指定します。

```
// move C:\temp\h.txt C:\temp\h2.txt  
Write $ZF(-100, "/shell", "move", "C:\temp\h.txt", "C:\temp\h2.txt") // net use Z: //filesrv/public /user:user password  
Write $ZF(-100, "/shell", "net", "use", "Z:", "//filesrv/public", "/user:user", "password")
```

また、同期・非同期実行は以下のように使います。

```
// call BATPATH バッチファイルを呼び出します  
set BATPATH="C:\temp\test.bat"  
set status = $ZF(-100, "/shell", "call", BATPATH) // 同期  
set status = $ZF(-100, "/shell /async", "call", BATPATH) // 非同期
```

詳細は以下のドキュメントをご覧ください。

[\\$ZF\(-100\) の使用方法について【IRIS】](#)

[\\$ZF\(-100\) の使用方法について](#)

尚、\$ZF(-100) コマンドが使用可能なバージョンは、January 2018 SV の脆弱性に対応している以下のバージョンになります(2019年1月現在)。

* Caché / Ensemble *

2013.1.7.974.6
2014.1.5.851.3
2015.1.4.803.6
2015.2.5.953.3
2016.1.4.104.2
2016.2.3.903.4
2017.1.3.317.0
2017.2.1.801.3
2017.2.2.865.0

2018.1以降の全てのバージョン

[#ヒントとコツ](#) [#Caché](#) [#Ensemble](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

\$ZF(-100)の使用方法

Published on InterSystems Developer Community (<https://community.intersystems.com>)

<https://jp.community.intersystems.com/post/zf-100%E3%81%AE%E4%BD%BF%E7%94%A8%E6%96%B9%E6%B3%95>